

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	専攻ダンススキル3（ダンス＆ヴォーカル専攻）	
科目基礎情報					
開設学科	ダンスパフォーマンス科	コース名	ダンス＆ヴォーカル専攻	開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	2単位			授業形態	講義
教科書/教材	必要のある場合はプリントを配布する				
担当教員情報					
担当教員	安藤未緒		実務経験の有無・職種	有・ヴォーカリスト	
学習目的					
このレッスンではダンスボーカリストとして必要な発声や歌唱実習、リズムトレーニングを中心にグループでのアンサンブルやダンスの構成まで総合的に学びます。ボーカルダンスを意識した呼吸法の習得を第一とし、その後の応用としてオーディション対策やグループを形成し発表を行います。授業以外でも毎日実践できる体操や呼吸法を授業内で指導しますので、自主練習をすることでより技術の習得ができます。					
到達目標					
この科目では発声の為の体の使い方、呼吸法を習得します。リズムトレーニングと合わせてダンスボーカルの基礎、応用を習得しますのでオーディション対策にもつながります。グループ指導の他、個人指導も行うので個人の特性に合わせた細かな指導ができます。学生がそれぞれの目標に向けて各自の長所をを伸ばしながら短所を克服することが目標です。					
教育方法等					
授業概要	ボーカルの基礎となる呼吸法を習得するための演習を行います。必要に応じて課題曲の発表やグループでのアンサンブルを実施します。応用としてのステージング指導を行っていきます。実際にスタジオを使用しての発表会も予定しており、基礎的な授業から実践的な授業まで受ける事ができます。				
注意点	課題曲は基本的に各自準備しておくこと。学んだメソッドを毎回復習してレッスンに臨む事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	40%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 （口頭・実技）	0%			
	平常点	60%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	ガイダンス		メソッドについての説明、個々のスキルチェック		
2回	発声基礎練習と体の使い方①		基本を理解する（チェストヴォイス、ヘッドヴォイス）		
3回	発声基礎練習と体の使い方②		基本を習得する（チェストヴォイス、ヘッドヴォイス）		
4回	発声課題による基礎トレーニング①		基本を理解する（実践）		
5回	発声課題による基礎トレーニング②		基本を習得する（発表）		
6回	歌唱実習①		個人練習		
7回	歌唱実習②		個人発表準備（ダンス付）		
8回	歌唱実習③		発表		
9回	課題曲を使っでのトレーニング①		実践してみる		
10回	課題曲を使っでのトレーニング②		発表準備		
11回	課題曲を使っでのトレーニング③		発表		
12回	ステージ発表準備①		グループの決定、曲の決定、担当分け		
13回	ステージ発表準備②		実践練習		
14回	ステージ発表		ステージ発表		
15回	総評		まとめ		